

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談
2. 日時：令和3年3月23日(火)13時30分～15時15分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條技術研究調査官、田中主任安全審査官

有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

事業計画統括部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他13名

#### 5. 要旨

○原子力機構から、東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料2について)

- ・LWTFにおける硝酸根分解設備及びセメント固化設備について、現段階の検討状況としては、実証プラント試験（モックアップ試験）は実施せず、実設備によるコールド試運転（模擬廃液による試験）により技術的成立性を検証する方針である旨説明があったが、この検証の結果、技術的な問題点が明らかとなった場合に、設計反映への遡及性があることを説明すること。

(資料4について)

- ・p73の制御室パラメータ監視・津波監視システムのシステム構成概要図には、関連系としての給電システムも図示すること。

(資料5について)

- ・TVFの槽累換気系排風機の一部更新について、工事期間を2年としているが、工事期間が長期にわたる理由が分かるように説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

#### 6. 配付資料

資料1：安全対策以降の東海再処理施設の廃止措置の進め方について

資料2：LWTFにおける硝酸根分解設備及びセメント固化設備の設備導入に際しての技術的成立性の検証について

資料3：TVFの耐津波補強工事について

資料4：制御室パラメータ監視・津波監視システムの設置について

資料5：TVFの槽累換気系排風機の一部更新について

資料6：東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）